



みどりの食料システム戦略



未来のために「食べる」ことで できることしませんか！

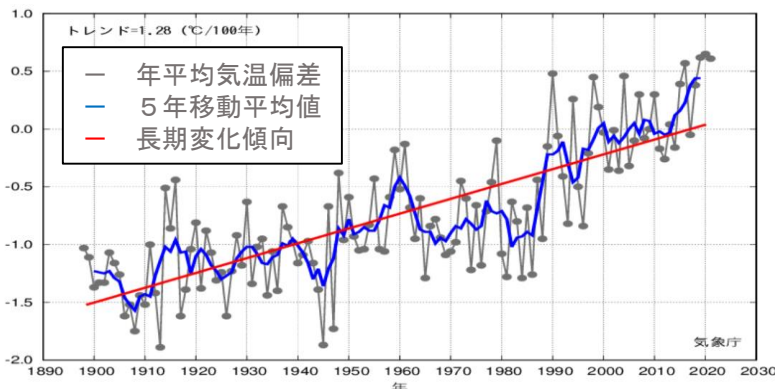
農林水産省では持続可能な食料システムの構築に向け、
「みどりの食料システム戦略」を策定しました。
環境や持続可能性に配慮しながら日本の食料・農林水産業を次の
世代につなぐために、消費者の皆様の御協力をお願いします。



農林水産省
九州農政局

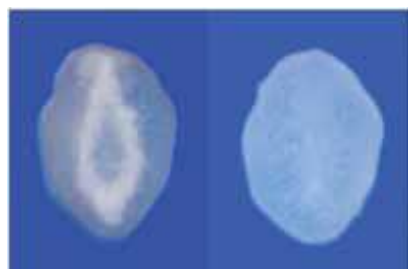
- 日本の年平均気温は、100年あたり1.28℃の割合で上昇！！
- 農林水産業は気候変動の影響を受けやすく高温による品質低下などが既に発生しています。
- 降雨量の増加等により、災害が激甚化する傾向にあります。

日本の年平均気温偏差の経年変化



農業分野への気候変動の影響

- ・ 水稲：高温による品質の低下（白未熟粒（左）と正常粒の断面）



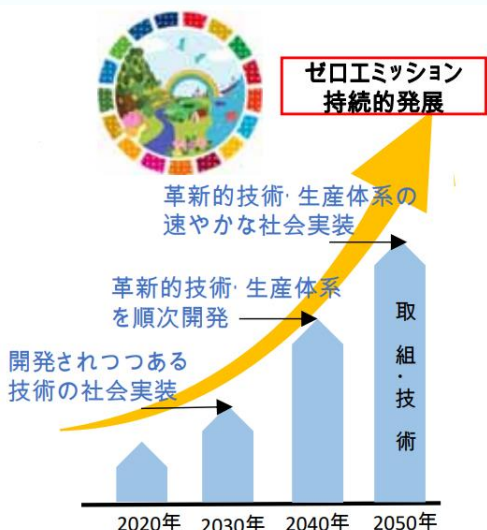
未来のために温室効果ガスの削減が必要です

未来へ みどりの食料システム戦略を策定

国内資源を活用して持続的な食料・農林水産業への転換を目指します。また、持続可能な食料システムを作るには、生産者・事業者・消費者の理解と協働で実現する必要があります。

～2050年までに目指す姿～

- 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現
- 化学農薬の使用量（リスク換算）を50%低減
- 輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%低減
- 耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%（100万ha）に拡大
- エリートツリー等の成長等に優れた林業用苗木を9割以上に拡大 など



今のわたしたちにできることは？

食品ロスの削減

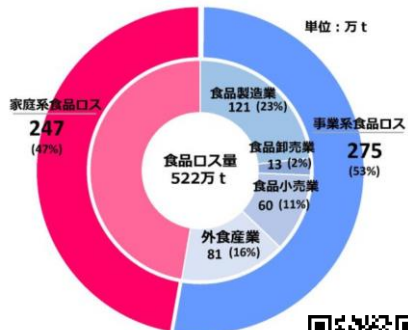


食べものに、
もったいないを、
もういちど。

NO-FOODLOSS PROJECT

本来食べられるのに捨てられる食品「食品ロス」の量は年間522万tになっています。（令和2年度推計値）

日本人の1人当たりの食品ロス量は1年で約41kgです。



農林水産省HP：
https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/161227_4.html



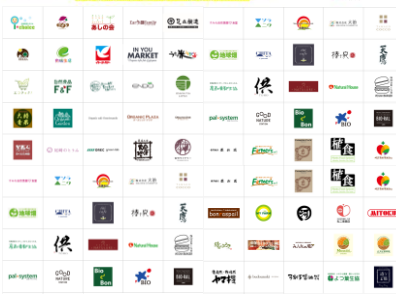
有機食品の消費の拡大

有機農業は、化学肥料・農薬を使用せず、遺伝子組み換え技術を利用しないことを基本として、環境負荷をできる限り低減した方法で農産物を生産しています。

国産有機サポーターズ

国産有機サポーターズは、

国産の有機食品の需要喚起に向け
農林水産省が、事業者の皆様と
連携して取り組んでいくための
プラットフォームです！



令和4年8月31日現在、92社のサポーターが参画

農林水産省HP：
<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki/>



国産を選ぶ

日本は食べ物の約6割※を海外から輸入していますが、大量かつ長距離の輸送には地球環境の負担に繋がり温暖化の一因となっています。（※カロリーベース）

農林水産省HP：
https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/011_2.html



ごはんを主食にすれば食料自給率の向上

主食であるごはんをベースに、郷土料理や地域で収穫した新鮮な野菜などの農作物を食べること。また、食料自給率の高い魚（料理）を積極的に食べることで、さらに食事のバランスが良くなるとともに、食料自給率も上がります。

農林水産省HP：
https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/minna_navi/about/between.html



高知大学教育学部針谷順子教授「ごはん食を核とした食料自給率向上のためのデータベースの構築その2」研究結果を基に「クッキング自給率（料理自給率計算ソフト）21年度版」（農林水産省）によりデータを更新したものの。

地産地消の推進

地産地消は、国内の地域でとれた農林水産物をその生産された地域内で消費することにより輸送距離が短縮され、環境負荷の低減に寄与します。



直売所での地場産農林水産物の直接販売



地場産農林水産物を活用した加工品の開発



学校給食や社員食堂での地場産農林水産物の利用



地域の消費者との交流・体験活動

農林水産省HP：
https://www.maff.go.jp/j/noushin/inobe/chisan_chisyo/index.html



持続性を重視した消費の拡大



一皮むけばおなじです

商品の見た目だけではなく、品質に影響しない色や形の違いを許容したり、有機JAS等の環境に配慮した商品に付けられている認証マークを元に買う商品来判断する「見た目重視より持続性重視」のお買い物をしましょう。



農林水産省HP：
https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/sustainable2030.html





農林水産省は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

詳細につきましては、農林水産省のホームページをご確認下さい。

みどりの食料システム戦略

🔍 検索



「みどりの食料システム戦略」農林水産省ホームページ
<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



お問合せ先

農林水産省九州農政局 消費・安全部消費生活課

住所：〒860-8527 熊本市西区春日2丁目10番1号

電話：096-211-9111(代表)